

令和八年度生 一般入学試験問題 (国語)

受験番号

氏名

◎次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

①ウーブンシティは、静岡県裾野市の、トヨタ自動車東日本(株)東富士工場跡地に作られるスマートシティであり、2021年2月に④クワ入式が行われた。第一期完成は2024年から25年になる模様で、いずれは2千人が住まう街になるとされている。モビリティのほか、エネルギーや農業、食に関連した技術開発やサービスを実施するとして、多くのパートナー企業の参加を呼び掛けている。すでにNITとの間でスマートシティ事業に関する業務資本提携を締結し、バナソニックとの間で街づくり事業を展開する合弁会社を設立した。

工場跡地に街ができるのであるから、全体としては「まったく新しいものが③突如として生まれる」という②文化編集が起きることになる。このことは、街づくりの自由度の点からも、居住者の理解・共感の点からも有利であり、実験都市として円滑なスタートを切れる④素地があると言える。一方で、例えば自動運転車と従来の自動車が混在するように、別々のものが重なったり、デジタル機器を持たない人々がネットワークから外れるように、新しいものに⑤埋没したりするという、現実世界で起きるはずの文化編集が、条件の整った限られた空間であるウーブンシティでは確認できない点に、注意が必要であろう。つまり、ウーブンシティの中で良好な結果が得られた場合にも、実社会のより複雑な環境下で同様の結果が得られるとは限らないということである。A、実験室レベルでうまくいったことが実社会で必ずしもその通りにならないのは、トヨタの開発陣もよく分かっていることであり、その差を埋めるべく試験条件をより厳しくするなどの工夫を重ねて、品質や性能の確保に成功してきたという実績があることも事実である。

また、ウーブンシティ自体は工場跡地内で完結するものの、裾野市にとっても市内に異質なものが突如として生まれるという文化編集が起きるのであり、そのことが地域に及ぼす影響についても④慎重に検討していく必要があるだろう。たとえば、工事中はもちろん、完成後もウーブンシティに出入りする車両や人は、工場の時代よりも増えるのか。増えるのであれば渋滞や騒音や治安などの対策はどうあるべきか。加えて、地域住民にとって、異質な

ものが何の発信もせずにそこに居座っているとしたら、気持ちのいいものではないはずであるから、適切なコミュニケーションを図っていく必要もある。従来の⑧ノドカな裾野市と、最先端のスマートシティという別々のものが、うまく重なっていく文化編集を起す必要があるということである。

次に、③グーグルのスマートシティに目を転じると、これもまたモビリティを中核とした構想であり、交通網の整備が前提となる。それをトロントという現実の大都市の再整備として行うのは、重なったり埋没したりする要素がふんだんにあるなかで、まったく新しいものを突如として生み出す文化編集を目指すということであり、ウーブンシティよりもハードルが高いことではあった。市民との対立はデータ取得の点だったと言われるが、それを乗り越えても次のハードルが待ち構えていた可能性がある。

それに対してファウエイのスマートシティは、新たな交通網を作るのではなく、世界でも有数といわれる深圳の交通渋滞を緩和するためにスマート化を推進することが入り口になっているという点で、市民の支持を得られやすいアプローチを④トっていると言える。自動車のモニタリングができるようになって、渋滞というリアルな現象に通信による制御というバーチャルな技術を重ねる形の文化編集が起きている。その形は、市内各地に設置したカメラから顔認証を行い、個人を特定することで犯罪防止を図るコンセプトでも同様である。

C A S E / M a a S 時代に突入しつつある現時点の動向を①化して表現すると、次のように言うことができそうである。すなわち、G A F A をはじめとするIT企業は繋がる技術(Connected)を足掛かりに、またテスラはバッテリーEV(Electric)で先行しながら、ともに自動運転(Autonomous)を視野に入れた、共同保有や配車サービス(Shared)を含むモビリティサービス(MaaS)を②しようとしている。そして、MaaSの展開により顧客との接点をコントロールすることで、顧客データを独占するプラットフォームを確立できれば、既存の自動車会社を供給業者として傘下に置くこともできるだろう。

対してトヨタは、それらの企業と⑤伍していくために、制約のない実証実験の場を持つと考え、ウーブンシティを作ることにした。その際、トヨタがもともと持っている自動車以外の事業、すなわち住宅、ロボット、金融、情報通信サービスなども街を構成する要素として組み込まれ、一体的に実験の対象となる。

2018年1月に米国ラスベガスで開催されたコンシューマー・エレクトロニクス・ショーで、豊田社長は、トヨタを「自動車をつくる会社」から「モビリティカンパニー」にフルモデルチェンジする、と宣言した。モビリティカンパニーとは、移動に関わるあらゆるサービスを提供する会社のことだと言う。その一方で、『未来のモビリティ』の実現を目指しながら、これまで以上に『愛車』にこだわり続け、『もつといいクルマ』をお届けしていきます」としている。

IT企業などの参入によって競合が一気に増え、同じ土俵に乗って業態を拡大せざるを得なくなった現在の状況は、④トヨタにとって必ずしもピンチばかりではなく、ビジネスの拡大のチャンスと捉えることも可能だろう。B、それは主に自動車を製造販売するとい

う従来の業態を①ハイセキするものではなく、新たな業態が重なり溶け合っていくという、企業の中での文化編集が起きようとしていると言える。

そして、トヨタの最大の収益源が自動車の製造販売である時代は、当分続くと見る。望む場所に最短の時間で移動したいという欲求は本質的なものであろうし、その欲求を満たすのに自動車が最適な手段のひとつである状況も、早々に終わるとは思えないからである。その自動車の形態は、C A S E時代の流れのなかで電動車に大きくシフトしていくことは間違いない。通信によって制御する領域が拡大するという点で、「繋がる技術」や「自動運転」と「電動車」はもとより③である。そのうえで、自動車がコモディティに成り下がるのではなく、豊田社長が「愛車」と言い、「もつといいクルマ」と言い続けているような価値を失わないためには、先進的で魅力ある自動車を開発し、①レンカに供給してなお利益を上げるという活動が、今後も、あるいはこれまで以上に、中心的な活動として続いていかざるを得ないことになる。

出典：小林英幸「トヨタ自動車『ウーブンシティ』に見る、文化編集と会計の動詞化」『都市と社会』第6巻、2022年（作問のため省略した箇所がある）。

問一 傍線(a)～(c)の漢字の読みを、ひらがなで書きなさい。

問二 傍線(f)～(h)のカタカナについて、正しい漢字を書きなさい。

問三 傍線①ウーブンシティの建設が裾野市にどのような影響を与える可能性があるのか、本文の内容を踏まえて具体的に述べなさい。

問四 A・Bの接続詞として、適するものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

Ⓐ ア もつとも イ だから ウ でも エ ところが

Ⓑ ア それでも イ とはいえ ウ さらに エ しかし

問五 傍線②「スマートシティ」の建設において、「文化編集」の利点は何か、本文の内容を踏まえて具体的に述べなさい。

問六 傍線③「グーグルとファウエイのスマートシティは、どのような点で違いがあるのか、具体的に述べなさい。

問七 傍線④「トヨタにとって必ずしもピンチばかりではなく」とあるが、それはなぜか、本文中から抜き出し、具体的に述べなさい。

問八 、にあてはまる内容を、次のア～カから選び、それぞれ記号で答えなさい。

ア 停滞 イ 単純 ウ 実現 エ 格差

オ 進歩 カ 支配

問九 にあてはまる内容を、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 耐久的 イ 差別的 ウ 創造的 エ 親和的

問十 問題文を読み、内容に適する表題（タイトル）を付けなさい。

令和8年 静岡済生会看護専門学校 一般入学試験 問題用紙

試験科目	受験番号	氏名
数学 I ・ A		

【注意事項】

- ・ 解答は、別紙の解答用紙に記入してください。
- ・ 計算用紙を利用することができます。ただし計算用紙も回収します。

I. 数と式に関する次の設問に答えなさい。

(1) 以下の式を因数分解しなさい。

$$9a^2 - 25b^2$$

(2) 以下の式を展開しなさい。

$$(x + 3y)(x - y)$$

(3) 以下の式の分母を有理化しなさい。

$$\frac{\sqrt{3}}{2 + \sqrt{5}}$$

(4) 1個100円のオレンジと1個150円のリンゴを合わせて30個購入し、オレンジとリンゴの購入代金の総額を4000円以下にすると、リンゴは最大で何個買うことができるか求めなさい。

II. 関数と方程式に関する次の設問に答えなさい。

(1) 以下の2次方程式が重解をもつとき、定数 k の値を求めなさい。

$$x^2 + 2x + k - 3 = 0$$

(2) 以下2次関数の定義域が $0 \leq x \leq 4$ であるときの最大値と最小値を求めなさい。

$$y = x^2 - 6x + 5$$

(3) 以下の3元連立1次方程式を求めなさい。

$$\begin{cases} x + y + 2z = 9 \\ x + 2y + z = 11 \\ 2x + y + z = 8 \end{cases}$$

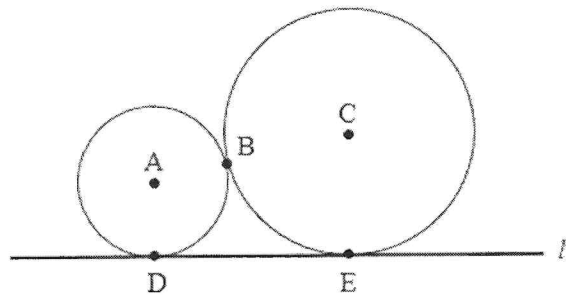
Ⅲ. 次の設問に答えなさい。

(1) 以下の表は、成人男性 A~E さんの身長を計測した結果のうち、A~D さんの数値を示している。いま、A~E さんの5人の身長の平均値を求めたところ 174 cm だった。空欄になっている E さんの身長を求めなさい。

成人男性	A	B	C	D	E
身長 (cm)	165	179	175	170	

(2) 箱の中に7枚の白いカードと3枚の赤いカードが入っている。この箱の中から1枚ずつ2回カードを抜き取る時、1回目と2回目がともに赤のカードを抜き出す確率を既約分数で求めなさい。但し、1回目に抜き取ったカードは元の箱に戻さないこととする。

(3) 右の図は、点 A を中心点とする半径 3 の円と点 C を中心点とする半径 5 の円を示しており、点 B は2つの円の接点を表している。いま、線分 l が点 D と点 E を接点とするこれら2つの円の共通接線であるとき、線分 DE の長さを求めなさい。



受験番号

氏名

I. 次の英文を読んで、設問に答えなさい。

Making milk tea can be very different depending on where you 1. _____ learned the method or who taught you. In Britain, it is almost like a special tradition. People usually make tea with loose leaves in a teapot, let it sit for a few minutes, and then gently pour it into cups that 2. _____ have a little milk inside. Some people even talk about how 3. _____ the tea should rest before pouring, and whether the milk should be warm or cold.

In the United States, people are usually much more relaxed about the process. They often use tea bags in a mug and add milk afterward without 4. _____ too much. Sometimes they 5. _____ sweet syrup, sugar, or even milk from plants like soy, oat, or almond. This can surprise people who are used to drinking tea in the more 6. _____ British way, where people think it's very important that the tea 7. _____ tastes the same and has a good balance of flavors.

Scientists have studied whether it is better to put milk in the cup first or tea first, and they found something 8. _____ interesting. If you put milk in the cup first and then add 9. _____ tea, the milk warms slowly and does not change too much. But if you pour milk into very hot tea, the taste can become a little 10. _____ because the milk changes from the heat. Some experts say that this 11. _____ difference can change how smooth the tea feels in your mouth.

At the end of the day, the best milk tea is the one you like most, the one that makes you 12. _____ comfortable. Whether you follow British traditions, try the American way, or listen to scientists, the 13. _____ is the same—a warm cup of tea that makes you happy. The 14. _____ thing about tea is that everyone can make it in their own way, from very traditional styles to new 15. _____ ideas that mix cultures together.

設問 1 下線部 1～15 に入れるのに最も適切な語を次の語群から選び記号で答えなさい。

- | | | | | |
|----------|------------|-------------|----------------|---------|
| ア. add | イ. already | ウ. always | エ. creative | オ. feel |
| カ. first | キ. goal | ク. hot | ケ. long | コ. nice |
| サ. small | シ. strange | ス. thinking | セ. traditional | ソ. very |

設問 2 次の文が本文の内容と一致していたら T、一致していなければ F を記入しなさい。

1. In Britain, making tea is seen as a casual and quick activity.
2. Some people in the UK believe the temperature of the milk can affect the taste of tea.
3. American tea drinkers often use loose leaf tea and teapots.
4. Scientists found that adding milk before tea may help keep the milk's flavor.
5. The best way to make milk tea is the one that follows scientific advice.

